

事務事業評価表

1. 基本事項

作成日 令和04年01月14日(金)

事務事業		ユニバーサルデザイン推進事業		担当課	協働推進課	担当係	協働推進係	管理番号	3001		
第2次総合計画				事業区分	■ 自治事務	□ 法定受託事務	→ 対象拡大 サービス拡充	有□ 有□			
	行計画分野別名	大項目	200006	みんなで創る協働のまち（協働・行政経営）	根拠法令 個別計画等						
		中項目	200001	一人ひとりの個性が尊重されるまちづくり							
	小項目	200001	人権・個性が尊重される社会の実現								
事業概要		ユニバーサルデザインの考え方を広く市民に理解してもらうため、ユニバーサルデザインまごころ出張講座を開催するものである。また、ワンナイトステイの受け入れ募集等、多文化共生を推進するものである。									
目的 ※何のために		ユニバーサルデザインの考え方の浸透。 多文化共生の推進。									
対象 ※誰・何を対象に		市民									
手段 ※どのように		まごころ出張講座を開催する。 ワンナイトステイの受け入れ募集を行う。									
成果 ※何を求めるか		ユニバーサルデザインの理解や関心を高める。 異文化への理解を図る。									
執行体制		<input checked="" type="checkbox"/> 市職員 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 市民ボランティア <input type="checkbox"/> NPO 民間団体 <input type="checkbox"/> その他（ ）									
事務事業を構成する 予算事業		会計区分	款	項	目	細事業名	前年度決算額（円）				
		一般会計	02	総務費	01	総務管理費	07	企画費	ユニバーサルデザイン推進事業	604,417	
			00		00		00			0	
			00		00		00			0	
			00		00		00			0	
			00		00		00			0	
本事業の 主な業務		・ ユニバーサルデザインの啓発							・		
		・ ワンナイトステイの協力							・		
		・ 深谷市国際交流地域連絡協議会との連絡調整							・		
		・ 窓口での多言語対応整備（遠隔通訳サービス）							・		
		・							・		
		・							・		

2. 事業費（投入コスト）

単位：円

区 分			平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
年度別計画			UDまごころ出張講座の実施	UDまごころ出張講座の実施	UDまごころ出張講座の実施	UDまごころ出張講座の実施	UDまごころ出張講座の実施	UDまごころ出張講座の実施
			ワンナイトステイ受け入れ募集	ワンナイトステイ受け入れ募集	ワンナイトステイ受け入れ募集	ワンナイトステイ受け入れ募集	ワンナイトステイ受け入れ募集	ワンナイトステイ受け入れ募集
事業費	予算（現額）		32,000	32,000	35,000	816,000	1,784,000	687,000
	決算額		3,140	6,280	25,316	604,417	0	0
	財源内訳	国支出金	0	0	0	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0	0
		他特定財源	0	0	0	0	0	0
		一般財源	3,140	6,280	25,316	604,417	1,784,000	687,000
人件費	従事職員数(人)		0.11	0.31	0.31	0.44	0.44	0.44
	人件費相当試算 ※1		855,690	2,412,420	2,436,910	3,579,840	3,579,840	3,579,840
			0	0	0	0	0	0
(総事業費試算)			858,830	2,418,700	2,462,226	4,184,257	5,363,840	4,266,840

※1 人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

事務事業評価表

3. 評価指標

グラフ表示

区分	指標名	目標値 実績値	単位	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標なし
	年度別目標値の設定根拠									
	実績値の出所・算出式									
活動指標 1	まごころ出張講座	目標値	回	1.00	1.00	2.00	3.00	4.00	4.00	□
	メニュー数	実績値		1.00	1.00	1.00	3.00	0.00	0.00	
	年度別目標値の設定根拠		多様性社会に着目したメニュー数							
	実績値									
活動指標 2	ワンナイトステイ	目標値	世帯							■
	受け入れ登録家庭数	実績値		16.00	13.00	11.00	11.00	0.00	0.00	
	年度別目標値の設定根拠									
	実績値（単年度）									
成果指標 1	まごころ出張講座開催数	目標値	人	3.00	3.00	3.00	3.00	3.00	3.00	□
		実績値		1.00	1.00	5.00	0.00	0.00	0.00	
	年度別目標値の設定根拠		市内小中学校全30校の10%を目標とする							
	実績値（単年度）									
成果指標 2	ワンナイトステイ受け入れ人数	目標値	人							■
		実績値		4.00	3.00	2.00	0.00	0.00	0.00	
	年度別目標値の設定根拠		県の年度計画による定員配分によるため主体的目標設定は困難。							
	実績値（単年度）									
成果指標 3	外国人とのトラブルなどを聞いた市民の割合	目標値	%	10.40	13.20	9.60	9.10	0.00	0.00	■
		実績値								
	年度別目標値の設定根拠		さまざまな社会的要因が考えられるため主体的目標設定は困難。							
	市民まちづくりアンケート									
		目標値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	□
		実績値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	年度別目標値の設定根拠									

目標なし

4. 観点別評価 (A: 目標値どおり (以上) B: ほぼ目標値どおり C: 目標未達成 - : 目標値の設定がないもの)

活動 (意図した活動を行っているか)	A	目標が設定できないものは、活動指標の数値の推移を説明 まごころ出張講座のメニュー数について、受講者および受講目的に沿った内容を提供できるよう、メニューの増加をすることができた（小学校低学年向け、高学年向け、指導者向け）。ワンナイトステイ受け入れ登録家庭は11件であった。
成果 (意図した成果が上がっているか)	B	目標が設定できないものは、成果指標の数値の推移を説明 新型コロナウイルス感染防止のため、まごころ出張講座およびワンナイトステイは実施が見送られた。一方で、外国人とのトラブルを聞く市民の割合は、前年度よりも0.5ポイント減少した。
効率性 (効率的に事務を行っているか)		目標が設定できないものは、効率指標の数値の推移を説明
評価者		協働推進係 柳瀬 正人

5. 前年度改善改革プラン達成状況

前年度 改善・改革案	すべての人にやさしいまちづくりを進めるため、多様性社会を念頭とした事業を進めるため、マイノリティと言われる部分が少しでもなくなるように事業内容を変えていくこととする。そのため、まごころ出張講座のメニューを増やすことから実施していく。
達成状況 及び その効果	まごころ出張講座のメニュー数について、受講者および受講目的に沿った内容を提供できるよう、メニューを増加することができた（小学校低学年向け、高学年向け、指導者向け）。今後、新型コロナウイルスの影響が少なくなることを見据え、改めて講座の周知を図っていく必要がある。

事務事業評価表

6. 所属長評価（今後の方向性）

事務事業	ユニバーサルデザイン推進事業	担当課	協働推進課	担当係	協働推進係	管理番号	3001
■ ① 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> ② 見直して継続 <input type="checkbox"/> ③ 拡充・重点化（コスト投入） <input type="checkbox"/> ④ 目的達成による終了 <input type="checkbox"/> ⑤ 廃止を検討			評価の内容説明 まごころ出張講座のメニュー数について、受講者および受講目的に沿った内容を提供できるよう、メニューの増加をすることができた（小学校低学年向け、高学年向け、指導者向け）。 また、新型コロナウイルスの感染防止のため、出張講座・ワンナイツテイともに実施ができなかった。一方で、評価指標にはないものの、新庁舎オープンに合わせ、窓口での多言語対応整備（遠隔通訳サービス）を正式に導入することができ、多文化共生の推進が図られた。				
上記を実施するための具体的な取り組み内容は？			評価者	協働推進課長 笠原 毅			

7. 改善改革プランと今後の課題

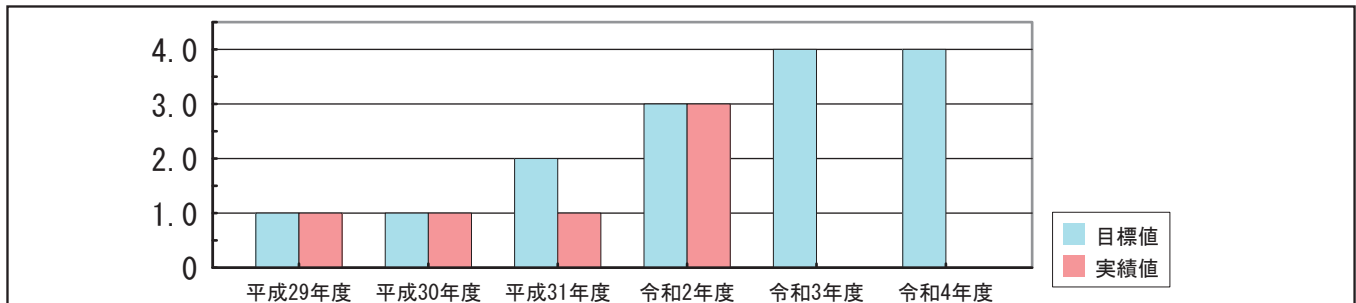
改善・改革案	まごころ出張講座のメニューについて、より効果的に推進が図られるよう、内容を常に見直しをしていく必要がある。
--------	---

8. 今後の課題（年度別計画等により実施する取り組み等）

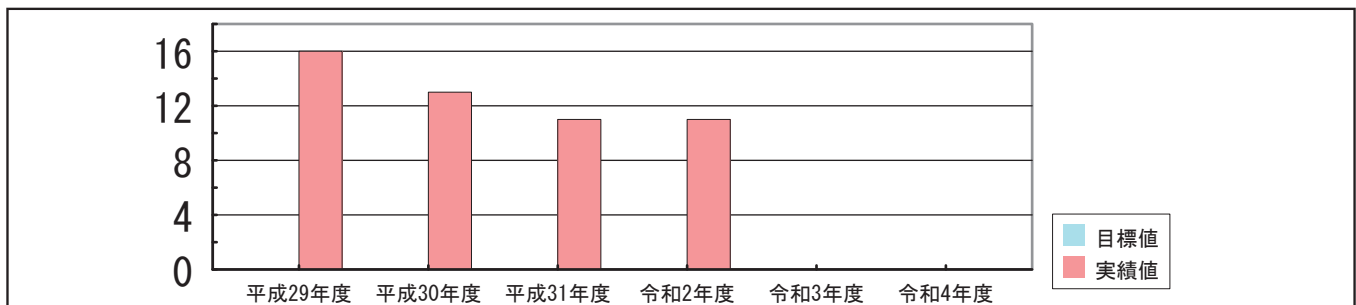
今後の課題	今後、新型コロナウイルスの影響が少なくなることを見据え、改めて講座の周知を図っていく必要がある。
-------	--

9. 評価指標グラフ

区分	活動指標 1	指標名	まごころ出張講座メニュー数
----	--------	-----	---------------



区分	活動指標 2	指標名	ワンナイツテイ受け入れ登録家庭数
----	--------	-----	------------------



区分	成果指標 1	指標名	まごころ出張講座開催数
----	--------	-----	-------------

